

M16Cシリーズ用Cコンパイラパッケージ ご使用上のお願い --コンパイルオプション-OSFAを使用する場合の注意--

M16Cシリーズ用Cコンパイラパッケージの使用上の注意事項を連絡します。

- コンパイルオプション-Ostack_frame_align(-OSFA)を使用する場合の注意

1. 該当製品

M16Cシリーズ*用Cコンパイラパッケージ (M3T-NC30WA)
V.1.00 Release 1 ~ V.5.44 Release 00

*M16C/60, /30, /20, /10, /TinyおよびR8C/Tinyシリーズの総称です。

2. 内容

コンパイルオプション-Ostack_frame_align(-OSFA)を使用した場合に、コンパイラが生成するインスペクタ情報やスタック使用量表示ファイル(拡張子.stk)のスタックサイズが誤った値になる場合があります。

このため、インスペクタ情報を使用するSTKビューワやCallWalker、およびスタック使用量表示ファイルを使用するスタックサイズ算出ユーティリティstk30の算出するスタックサイズが誤った値になる場合があります。

3. 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

- (1) コンパイルオプション -Ostack_frame_align(-OSFA)を使用している。
- (2) コンパイルオプション -genterを指定していない
- (3) スタックフレームを構築しない関数がある。

以下の条件をすべて満たす場合にスタックフレームを構築しません。

- 関数はスタックを介して渡される引数を持たない。
- 自動変数がない(register指定された自動変数を除く)または、コンパイラの最適化により自動変数が削除されている。

- ・コンパイラがテンポラリ変数を生成していない。

発生例

```
-----  
void sub(unsigned int);
```

```
void func(void) /* 発生条件(3) */  
{  
    sub(10);  
}  
-----
```

4. 回避策

ご使用中のコンパイルオプション-Ostack_frame_align(-OSFA)を使用しない
もしくは、-genterを追加してください。

5. 恒久対策

次期バージョン V.5.45 Release 00 で改修する予定です。

【免責事項】

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。
ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。